

輝け 田底っ子

第 16 号

文責：校長 益永 一幸

令和4年度 田底小 チャレンジ目標

- ①最後までがんばろう ②上手に伝え合おう ③自他を大切にしよう



「音読名人になろう IN 校長室」

～ 校長室でミニ音読テストにチャレンジしよう ～

6月から「音読名人になろう」という、校長室企画を始めました。昨日まで、1年生・3年生・5年生の子どもたち（のべ57人）がよく校長室に来て音読にチャレンジしています。他の学年の人もぜひチャレンジしに来てほしいです。お家でも励ましをお願いします。



○音読する読み物（どれでもいいです）

- 国語の教科書の中から1分くらいのもの
- 図書室からかりた本の中から1分くらいのもの
- ロイロノートの資料箱に入っている詩（家で練習する）

○音読名人シール

音読上手な人に校長が「音読名人シール」をあげます

○音読する場所・時間

「校長室」・「休み時間」と「昼休み時間」

○音読名人メダル（シールが10枚になったら）

手作り「音読名人メダル」をプレゼントします

【ロイロノートに入っている詩の紹介】

「かえる」「どこかで春が」「へただけど」「ほんかん」「北の春」「いしょうけんめいーねんせい」
「おならうた」「くも」「はみ出せこころ」「ほしとたんぼぼ」「わたしと小鳥とすずと」
「わたしのかみの」「夕日がせなかをおしてくる」

河田 郁磨 先生（外国語専科）から見た田底小



毎週水・金の5・6年生の外国語の授業で指導していただいている河田先生です。河田先生は、英語が堪能なのはもちろんですが、運動も大好きで、特に高校から大学時代にかけていたハンドボールが得意だそうです。河田先生に田底小の子どもたちの印象について聞いてみました。

○子どもたちがとても素直 ○話をよく聞いてくれるので授業がしやすい ○子どもたちのリアクションがいい ということでした。

河田先生の大好きな言葉は「誰でも何にでもなれる」(Anyone can be anything.)だそうです。